

人生の節目でふと思い出す、  
そんなミュージカル

(50代・会社員)

乗り気でなかった旦那が、  
隣で大号泣していた

(40代・看護師)



再演を重ねていくべき作品

(30代・主婦)

◆どこよりも早い先行販売は 梅田芸術劇場ネット会員

まずご登録を！  
※登録は有料となります

梅芸 ネット会員 検索 (PC・スマホ)



◆梅田芸術劇場オンラインチケット 梅芸 オンライン 検索 (PC・スマホ)

◆芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 (10:00~17:00 ※月曜休/祝日の場合翌日)

<http://www.gcenter-hyogo.jp> (PC・スマホ) ※8月22日(土)より芸術文化センター会員先行予約受付開始

※来場者情報を把握するため、芸術文化センターでのチケットのご購入は、芸術文化センター先行予約会員(無料)の登録が必要です。  
(ご購入はお一人様2枚まで)

◆チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/ikiru2020/> (Pコード:501-859/PC・スマホ)

※チケットぴあ店舗、セブン-イレブンでも直接購入できます。

◆ローソンチケット <https://l-tike.com/ikiru> (Lコード:51438/PC・スマホ)

※ローソン、ミニストップ店内Loppiでも直接購入できます。

◆イープラス <https://eplus.jp/ikiru2020/> (PC・スマホ)

※ファミリーマート店内Famiポートでも直接購入できます。

◆梅田芸術劇場窓口 (10:00~18:00) ※一般発売日の翌日より残席がある場合にお取扱いいたします。

8月30日(日)  
一般発売開始

料金 (全席指定・税込) S席 13,500円 A席 9,000円 B席 5,000円

※未就学児童のご入場はご遠慮いただいております。  
※出演者並びにスケジュール変更の際はご了承ください。出演者変更の場合でも、他公演へのお振替、払い戻しは致しかねます。  
※感染予防対策として、座席の間隔を空けて販売いたします。  
※今後の感染状況や政府・自治体等の方針により、配席等が変更となる場合がございます。公演に関する最新情報は、公演HPをご確認ください。

兵庫公演HP <https://www.umegei.com/ikiru/> 公式Twitter [@ikirimusical](https://twitter.com/ikirimusical)

公演に関するお問合せ: 梅田芸術劇場 06-6377-3800 (受付時間)10:00~18:00

日程	開演時間	渡辺勘治 役	小説家 役	小田切とよ 役	渡辺一枝 役
11 / 13 金	12:30	鹿賀丈史	小西遼生	唯月ふうか	May'n
	18:00	市村正親	新納慎也	May'n	唯月ふうか
11 / 14 土	12:00	鹿賀丈史	新納慎也	唯月ふうか	May'n

スタッフ

原作: 黒澤明 監督作品「生きる」  
(脚本 黒澤明 橋本忍 小国英雄)

作曲 & 編曲: ジェイソン・ハウランド

脚本 & 歌詞: 高橋知伽江

演出: 宮本亜門

美術: 二村周作

照明: 佐藤 啓

音響: 山本浩一

衣装: 宮本まさ江

ヘアメイク: 小沼みどり

映像: 上田大樹

振付: 宮本亜門 前田清実

音楽監督補: 鎮守めぐみ

指揮: 森 亮平

歌唱指導: 林アキラ

演出助手: 伴・真里子

舞台監督: 加藤 高

企画協力: 黒澤プロダクション

美粧協力: ©Kab.Co.,Dc.

主催: 梅田芸術劇場

兵庫県/兵庫県立芸術文化センター

企画制作: ホリプロ

宣伝美術: 野寺尚子

宣伝写真: HIRO KIMURA

宣伝衣装: 宮本まさ江

宣伝ヘアメイク: 小沼みどり 小黒清美

アクセス



阪神高速3号神戸線 西宮北口 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)  
◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)  
※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

ご来場のお客様へのお願い



体調がすぐれない・発熱等の症状がある場合はご来場をお控えください。  
劇場入り口で赤外線による体温検知機器で検温の上、37.5度以上の場合はご入場をお断り致しますので、あらかじめご了承ください。



マスクをご着用ください。  
ご着用いただけないお客様のご入場はお断り致します。



緊急連絡先の登録をお願い致します。(ご登録情報は、来場者から感染者が発生した場合に、国の機関や保健所等に対する情報提供のために利用します)



その他、ご来場に際するお願い、並びに劇場における新型コロナウイルス感染予防対策等については、兵庫県立芸術文化センターホームページに掲載の〈当センターをご利用のお客様へ〉をご確認ください。

黒澤明 生誕110年記念作品



一度きりの人生を  
生き抜いてみせよう

ミュージカル

生きる  
IKIRU

渡辺勘治 役  
(ダブルキャスト)

市村正親 鹿賀丈史

渡辺光男 役  
村井良大

小説家 役(ダブルキャスト)  
新納慎也

小田切とよ/渡辺一枝 役(ダブルキャスト)  
小西遼生 May'n

助役 役  
唯月ふうか 山西 惇 他

2020年 11月13日(金)・14日(土) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

主催 梅田芸術劇場 兵庫県/兵庫県立芸術文化センター 企画制作 ホリプロ



# 生きることは ただそれだけで なんて美しい

「人生は生きるに値する」。  
そんな言葉がふと浮かぶ。  
堂堂と人に薦めたい傑作だ。  
—— 読売新聞

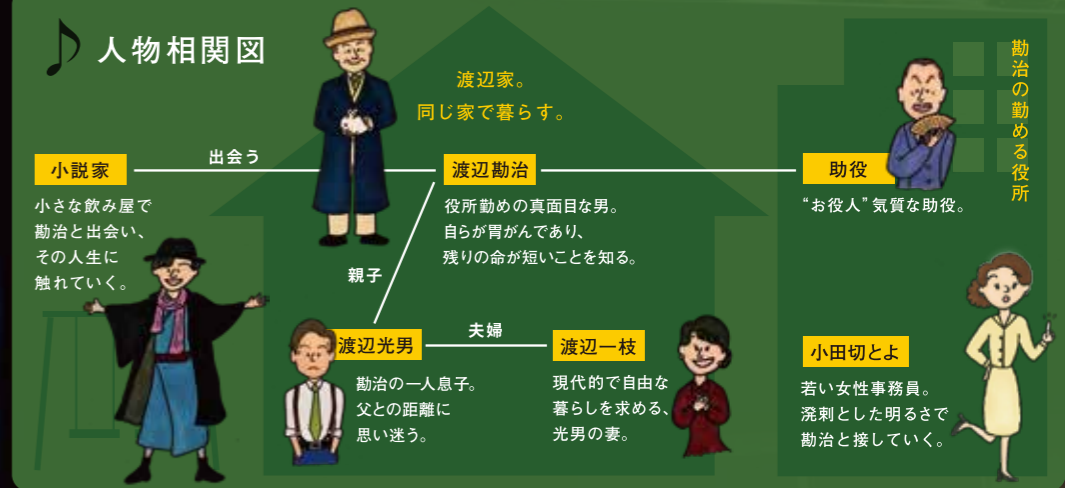
黒澤明監督の名画を原作に、  
国産ミュージカルの記念碑的力作が誕生した。  
「使い捨て」が目につく演劇界で、貴重な試み。  
—— 日本経済新聞

## あらすじ

主人公、渡辺勘治。早くに妻を亡くし、息子夫婦と同居をしている。  
繰り返しの日々をただ過ごす、定年を間近にした役所の市民課長だ。  
そんなある日、渡辺は自らが胃がんであり、余命が長くないことを知る。  
振り返るとそこにあるのは、意味あることを何ひとつ成し遂げていない人生。  
これからでも、何かできることがあるのだろうか・・・。  
「二度目の誕生日」から、渡辺は新たな人生を歩みだす・・・。

2018年に世界初上演された、ミュージカル「生きる」。  
黒澤明監督の映画「生きる」を原作に、  
日本を代表する演出家・宮本亞門をはじめ  
世界的クリエイター陣が集結して創り上げた  
“ジャパニーズ・ミュージカル”は、  
主演を務める市村正親と鹿賀丈史の静かなる熱演により、  
客席を感動と喝采で溢れさせた。

世界的な困難を迎えている今の我々に、  
「生きることは何か」を真正面から問う本作。  
2020年、この作品を見逃すな！



2018年公演舞台写真



是非、劇場で  
生きる尊さを感じませんか  
共に泣いて、笑って、心震わせて。  
お待ちしております。

宮本亞門



市村正親  
渡辺勘治役(ダブルキャスト)



鹿賀丈史  
渡辺勘治役(ダブルキャスト)



村井良大  
渡辺光男役



新納慎也  
小説家 役(ダブルキャスト)



小西遼生  
小説家 役(ダブルキャスト)



May'n  
小田切とよ 役(市村出演回)  
渡辺一枝 役(鹿賀出演回)



唯月ふうか  
小田切とよ 役(鹿賀出演回)  
渡辺一枝 役(市村出演回)



山西 惇  
助役 役



川口竜也



佐藤 誓



重田千穂子



治田 敦



林アキラ



松原剛志



上野聖太



鎌田誠樹



砂塚健斗



高木裕和



福山康平



飯野めぐみ



あべこ



彩橋みゆ



五十嵐可絵



石井亜早実



河合篤子



中西彩加



竹内真里



高橋勝典



市川 喬之